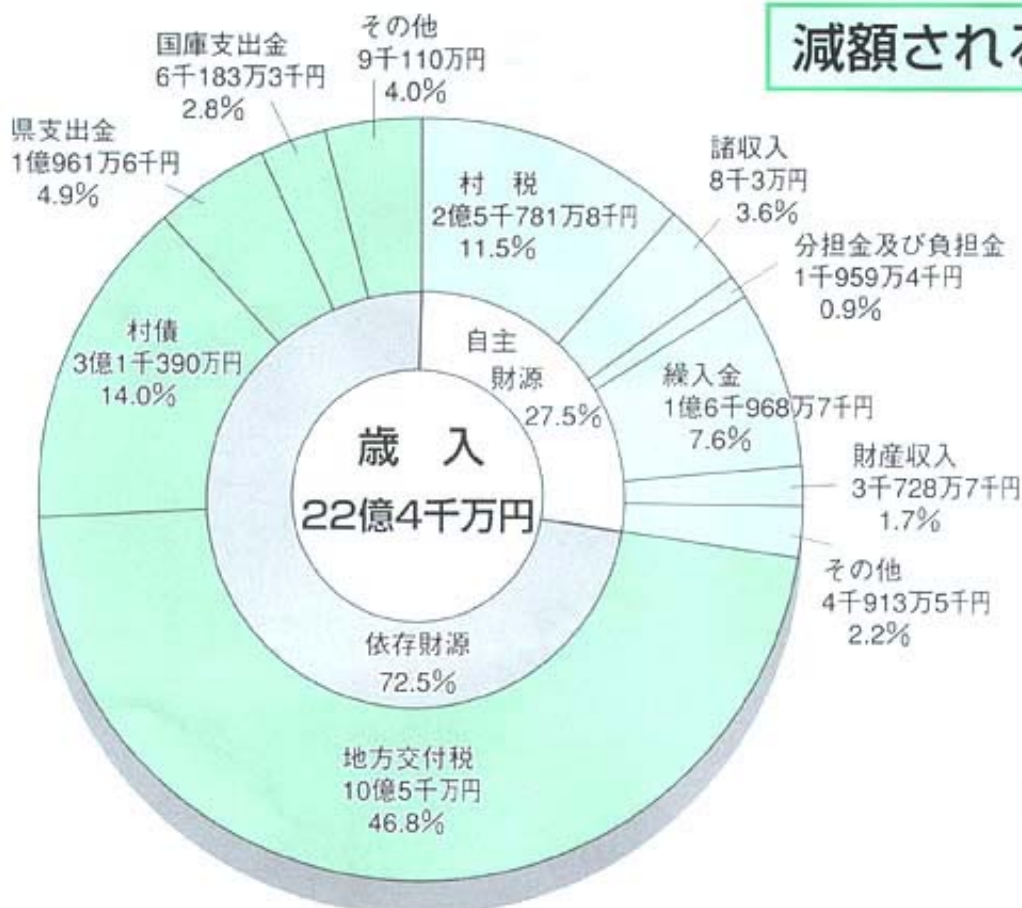


## 減額される地方交付税

## 歳入

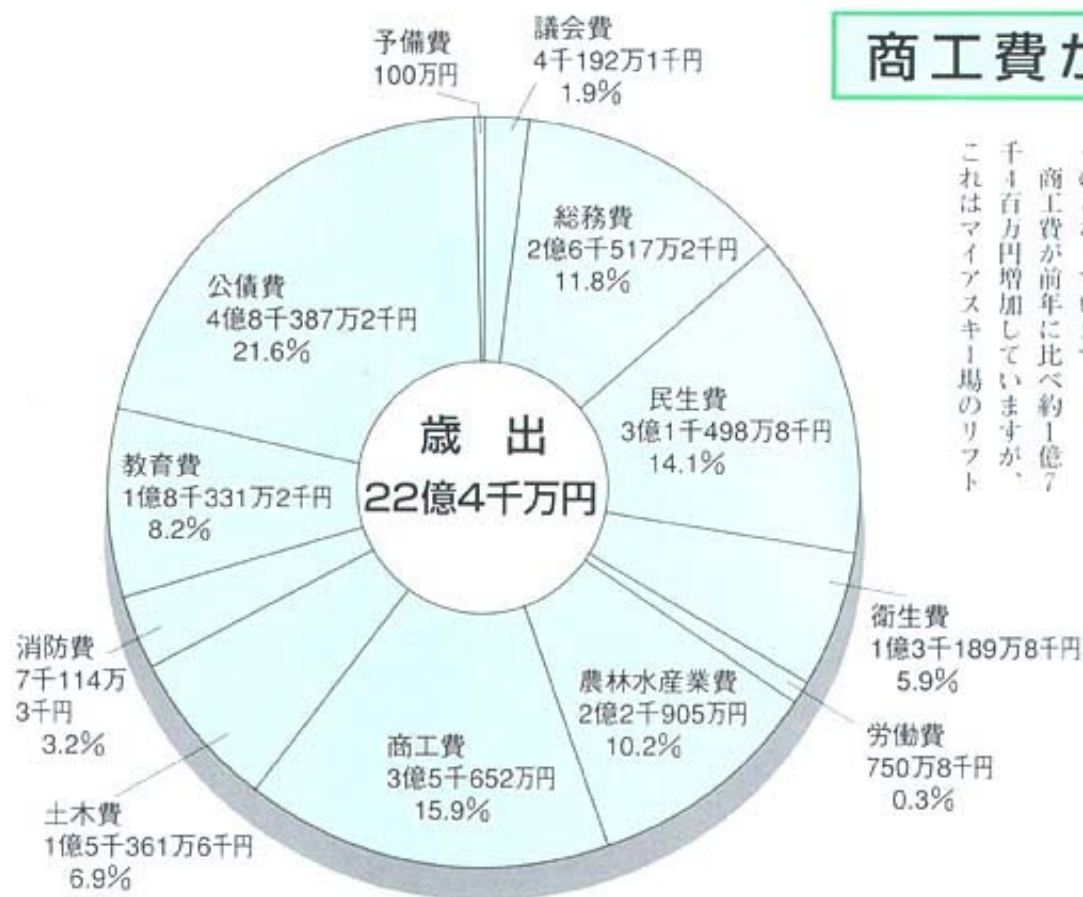


歳入の主なものは、全体の約半分を占めている地方交付税ですが、前年に比べ1億1千5百万円の減額となっています。

自主財源となる村税(村民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税)は約2億5千7百万円余りで、昨年と比べ2千6百万円の減額となっています。村の借金である村債は前年と比べ6千4百万円増え約3億1千3百万円となっています。

## 商工費が大幅増

## 歳出



歳出については、人件費や補助金の削減により支出を抑えたものとなっています。

改修工事をはじめとするリニューアル事業や把ノ沢地区住宅建設等の事業によるものです。

公債費については前年に比べ約1億2千5百万円減の4億8千3百万円余りとなっています。

商工費が前年に比べ約1億7千4百万円増加していますが、これはマイアスキー場のリフト